

RA3100 ソフトウェア Ver.2.1.0(2024/4)

【追加機能】

1. RA30-113 (4ch 電圧モジュール)に対応
2. 通信コマンド
 - M13: RA30-113 4ch 電圧モジュールの設定と問い合わせ
 - S51: 日付と時刻の設定と問い合わせ
 - E27: 記録データ削除

【仕様変更】

1. 再生時の設定メニュー画面から「測定モード」と「設定ファイル作成」ボタンを削除

【不具合修正】

1. R&D モードのリアルタイム波形印字終了直後に、フィード(記録紙の空送り)を行うと、稀にプリンタエラーのシステム異常が発生することがある
2. 下記の通信コマンドで設定を変更した場合、設定画面の設定値が更新されない
 - S21: スタートトリガ設定と問い合わせ(アナログ入力信号)
 - S22: スタートトリガ設定と問い合わせ(ロジック入力信号)
 - S24: メモリトリガ設定と問い合わせ(アナログ入力信号)
 - S25: メモリトリガ設定と問い合わせ(ロジック入力信号)
3. その他、軽微な不具合修正

RA3100 ソフトウェア Ver.2.0.1(2024/4)

【不具合修正】

1. RA30-109 (2ch 加速度モジュール)を装着している場合、記録設定の復元が正常に行われない
2. ペンレコ記録を行ったあとに、MFG モードでリアルタイム波形印字をした場合、記録が正しく終了せず PRINT キーが点灯したままになることがある
3. 記録終了直後に、通信コマンド「E15:フィード実行」または、「E16:ヘッダ、アノテーション、フッタ印字」を送信すると NAK 応答することがある
4. 設定ファイル作成でファイル名が同名で大文字小文字が異なるファイルが既にある場合、上書き確認せずに必ず上書きされる
5. ソフトウェア Ver.1.3.0 未満で記録した記録データをファイル更新した場合、グラフ設定を不正な値に更新し、Y-T 波形表示が正しく表示されない
6. RA30-112 (リモート制御モジュール)の START/STOP IN 信号で記録が稀に停止しないことがある

7. MFG モード、かつ記録時間を最大時間にした場合、記録終了直後 1 秒以内に次の記録を開始すると、ごく稀に記録を開始しないことがある
8. その他、軽微な不具合修正

RA3100 ソフトウェア Ver.2.0.0(2024/2)

【追加機能】

1. 測定モード
研究開発者向け「R&D モード」と製造業向け「MFG モード」があります
 - R&D モードとは
メモリ記録や FFT 等の研究者向けの機能を使用可能 (Ver.1.x.x 相当の機能)
 - MFG モードとは
記録開始停止の応答時間向上や、新機能のデータ転送を使用可能
ただし、記録モード、波形表示、再生機能と一部機能に使用制限を持ちます
2. FTP サーバ
本体に保存されている記録データ、画像データ、設定データを LAN 経由で取得できます
3. データ転送 (MFG モードのみ)
本体がサンプリングした測定データを LAN 経由で転送します
4. 設定ファイル作成
本体とモジュールに設定されているすべての設定を1つにまとめたファイルを作成します
5. 通信コマンド
 - S48:測定モード切り替え
 - S49:TRIG キー割り当て設定
 - S50:データ転送設定
 - E29:データ転送の手動制御
 - I09:物理値算出係数取得
 - I10:記録件数取得
 - I11:データ転送ステータス取得

【改善機能】

1. 記録開始/停止の応答速度を改善しました。(MFG モードのみ)
2. ペンレコ開始/停止の応答速度を改善しました
3. 一部の既存機能や追加機能を含めて利便性向上として設定メニュー画面を一新しました
4. 操作パネルの TRIG キーでフィード(記録紙の空送り)が利用可能になりました
5. 記録・画像・設定データリストに件数の表示を追加しました
6. 通信コマンド

- S コマンド・M コマンド
本体の設定値を取得可能
- S22:スタートトリガ設定(ロジック入力信号)
チャンネル番号設定を CHA・CHB でも指定可能
- S25:メモリトリガ設定(ロジック入力信号)
チャンネル番号設定を CHA・CHB でも指定可能
- I05:本体ステータス読み出し
ステータスに「5:印字停止中」を追加
- I07:記録設定エラー読み出し
ステータスに「bit18:記録モードの設定エラー」を追加

【仕様変更】

1. 記録後の記録画面から再生画面への自動遷移を廃止しました
2. 記録データのフォーマットを変更しました
Ver.1.x.x の記録データは、ファイルを更新する必要があります

【不具合修正】

1. 500 ミリ秒以内の極めて短い記録時間の場合、記録データが破損する場合がある
2. 記録後に保存中ダイアログボックスが閉じないことがある
3. Y-T 波形のチャンネル数が 18 チャンネル以上の場合、印字がスムーズに動かない事がある
4. テスト印字を行った後にフィード(記録紙の空送り)を行うと、正常に行われえない事がある
5. SSD 記録のデータタイプが P-P の場合、記録情報 XML ファイルの 1 サンプルングのデータサイズが Normal の値になっている
6. 記録終了中に印字またはフィードを行うとプリンタ異常になることがある
7. その他、軽微な不具合修正

RA3100 ソフトウェア Ver.1.4.5(2023/10)

【追加機能】

1. バージョン管理にプリンタのバージョンを表示

【不具合修正】

1. 印字終了時にプリンタエラーのシステム異常が発生することがある
2. その他、軽微な不具合修正

RA3100 ソフトウェア Ver.1.4.4(2023/8)

【不具合修正】

1. 再生画面で記録を開始しても記録画面へ遷移しない
2. 再生画面で記録データを選択されていない状態で、PRINT キーを押すと、PRINT キーが点灯状態を維持し続ける
3. サンプリング速度 2kS/s 以上、かつウィンドウ記録で記録を行う場合、記録画面の YT 波形が表示されないことがある
4. カーソル間印字中に記録が停止すると、PRINT キーが点灯状態を維持し続ける
5. 遠隔操作画面(Web ブラウザ)でカーソル間印字をする場合、コントロールバーが「CURSOR」になっていないと印字できない
6. その他、軽微な不具合修正

RA3100 ソフトウェア Ver.1.4.3(2023/6)

【不具合修正】

1. SSD 記録またはメモリ記録で記録した記録データが破損し、再生できないことがある

RA3100 ソフトウェア Ver.1.4.2(2023/5)

【改善機能】

1. 操作履歴にペンレコ開始/停止、フィード開始/停止を追加

【不具合修正】

1. 再生モードでカーソル機能を使用できない記録データがある
2. コントロールバーのアノテーション印字キーと、印字テキストの印刷キーで YT 波形上にヘッダ、アノテーション、フッタを印字できない
3. 印字またはフィードを行った後、1 時間 20 分以上放置してから短いフィードを行うとプリンタエラーになる
4. サンプリング速度「Ext.」で、同期クロック信号を入力しないまま 1 時間 20 分以上放置すると、同期クロック信号を入力しても印字しない
5. WEB ブラウザの RA3100 操作パネル STOP キーでカーソル間印字を停止できない

RA3100 ソフトウェア Ver.1.4.1(2023/3)

【改善機能】

1. 表示最大/表示最小の設定範囲を測定レンジの 10 倍に変更

【不具合修正】

1. 波形反転 ON のチャンネル表示最大/表示最小を通信コマンドで変更すると符号が反転する
2. チャンネル表示設定コマンドで波形反転パラメータが無い時にエラー応答する
3. 記録設定のインターバル時間を 1 日から 0 日に変更すると UI アプリが不正終了する
4. 記録設定の記録モードをインターバル記録から通常記録に変更した時に、不正な記録時間が表示されることがある
5. RA30-104 (2CH AC ひずみモジュール)の簡易ブリッジチェックの状態が正しく表示されない
6. メンテナンス画面でプリンタの状態が正しく表示されない
7. 記録時間 1 秒以内の記録を行うと記録が正常に終了しないことがある
8. その他、軽微な不具合修正

RA3100 ソフトウェア Ver.1.4.0(2022/12)

【追加機能】

1. 新規モジュールの対応
 - RA30-104 2ch AC ひずみモジュール
 - RA30-107 2ch 高電圧モジュール
 - RA30-108 2ch 周波数モジュール
 - RA30-109 2ch 加速度モジュール
2. 波形反転機能
測定値の正負を反転して波形とデジタル値を表示します。
3. Web サーバ機能
パソコン等の Web ブラウザからリモートで本体の画面表示と操作が可能になります。
4. モジュール更新機能
本体のみで装着されているモジュールを更新します。
5. 通信コマンド
 - E17:TRIG 出力コマンド
 - E18:MARK 出力コマンド
 - E19:PRINT 制御コマンド

【改善機能】

1. 数値入力で接頭語の選択を追加
k、m 等の接頭語を付けて数値を入力することができます。

2. 印字開始/停止の応答時間

【仕様変更】

1. 通信コマンドの変更
 - ACK 応答
 応答タイミングの変更
 - S30:チャンネル表示
 波形反転機能追加に伴いパラメータ P12 の追加
 - S32:物理量変換
 パラメータ P4~P9 のデータ範囲の変更
 - I05:RA3100 ステータス取得
 ACK 応答の応答内容の変更

【不具合修正】

1. バックライト自動 OFF 機能の削除
2. サンプル速度「20S/s(紙送り速度 2mm/s)」以下で長時間印字し続けると、稀に印字が停止することがある
3. RA30-112 リモート制御モジュールの PRINT IN 信号でペンレコ印字を開始すると印字の時間軸に「0」が印字されない事がある
4. 物理値変換を用いるとスケール値印字のゼロ点位置が正しい位置に印字されない
5. 物理値変換でゲインが負数の場合、YT 波形、トリガ閾値線、検索閾値線が正しく表示されない、および表示最大、表示最小が入力できなくなる
6. 1GByte 以上の記録データ、かつサムネイル倍率が「1/全体」の場合、サムネイルが表示されない
7. 記録終了後の再生画面でカーソル値が正しく表示されないことがある
8. カーソル A、B 間のサンプル数が多い場合、AB 間の最大値、最小値、平均値が表示されない
9. サマータイムが ON の場合、記録設定の開始時刻が正しく設定されない
10. その他、軽微な不具合を修正